

『第12回水環境フォーラム in 岡山』開催のご案内

- ★ 日時：平成28年2月27日（土）13：30～16：30
- ★ 場所：オルガ5階会議室「スカーレット」（岡山市北区奉還町1-7-7、岡山駅西口から徒歩5分）
- ★ 主催：（公社）日本水環境学会 中国・四国支部 岡山地域分科会
共催：岡山理科大学環境教育地域支援研究会、（公財）おかやま環境ネットワーク
旭川源流大学実行委員会

★ 概要：

近年、瀬戸内海では、ノリの色落ち・二枚貝類や魚類の減少などの現象が見られており、その一因として、陸域から流れ込む無機態窒素の急激な減少で、海が貧栄養化している可能性が考えられている。一方で、沿岸部にある児島湖では、全窒素のゆるやかな改善がみられるものの、環境基準はいまだ達することができずにいる。岡山の児島湾域では、現在湾内と湾外でほぼ逆方向の矛盾した施策が実行されており、窒素を巡る新たな環境基準や施策を陸域・海域を含めて調整し進める必要がある。

特集：児島湾の窒素循環の現状と問題点を考える

～ 瀬戸内海の無機態窒素の不足と陸域沿岸の有機態窒素の過多 ～

- 13:30～13:35 開会の挨拶・趣旨説明
- 13:35～14:15 『瀬戸内海における無機態窒素の減少と水産資源に対する影響』
岡山県農林水産総合センター水産研究所 高木秀蔵
- 14:15～14:35 『生物による有機物の取込・分解能力の定量化(物質循環促進効果)について』
海洋建設(株)水産環境研究所 片山貴之
- 14:45～15:05 『旭川と吉井川における水質測定値(窒素)の変遷について』
岡山河川事務所 野津善英
- 15:05～15:35 『児島湖に流れ込む窒素の発生源単位の割合と児島湖から流れ込む窒素量の変遷』
岡山県環境保健センター 藤田和男
- 15:35～16:05 『岡山市の下水道の現状について』
岡山市下水道施設管理課 大月孝将
- 16:10～16:30 総合討論（今後の展望）

- 参加費：無料（要申込） ※フォーラムのみの参加は無料，交流会は会費制です。
- 定員：40名（先着順）
- 交流会：17：00～居酒屋「未完成」（岡山駅西口徒歩3分）、参加費：3,000円
- 申込：下記の事項をおかやま環境ネットワークまで、メール・FAX・郵送でご連絡ください。
参加者名・連絡先（住所・電話・携帯番号・メールアドレス）・交流会参加の有無



(公財)おかやま環境ネットワーク
〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目7-7
Tel・Fax：086-256-2565
携帯電話：070-2355-1420
E-mail：kankyounet@okayama.coop
HP：http://www.okayama.coop/kankyounet/